

# 星集めの旅

プロジェクトラボ 長和町

## 企画立案背景

美ヶ原高原から見える星空を資料で拝見した時に、東京から新幹線で2時間足らずの場所にこんなに素晴らしい満天の星空が見られる事に感激した。

私自身、星が好きだったので、どうにかして星と今回のバス停企画を織り交ぜたのがきっかけ。

## 動機

長和町のが推している観光地にはもちろん訪れて欲しい、しかし表面的な部分だけでなく、「中身」を知って欲しい。人々がどのように生活しているのか、どんな土地なのかは、観光しているだけでは知れない。現に、自分たちが観光地に赴いた時や都会へ遊びに行った時、その町に住んでいる人達がいる事を想像しにくい。

## 目的

本当に長和町そのものを知ってもらうためには、観光地だけでは足りない。より好きになってもらうために、今回の企画を通して長和町の「中」に入ってもらおう。

# ターゲット

メジャースポット以外も巡りたい、ゆっくり旅が好きな人

## どのように？

長和町で体験できる蕎麦作り、和紙でハガキ作りなどに加えて、新しいワークショップを追加する。

ワークショップにて瓶を装飾する。

装飾し終えた瓶を持ち、バス停近辺に設置した「キューズ」を集めてまわる。

キューズ設置場所はおえてバス停から少し歩いた先にする事で、長和町の「中」を歩く事ができる。

## ワークショップ。

瓶は持ち運びできるタイプにする。

装飾方法は、「星」「光る」というキーワードから蓄光ペイントを使用。様々な色のペイントがあれば夜光るのを待たずとも、昼間も楽しめる。

このような、すでに蓋と取っ手が一体化しているものが望ましい。



## 装飾例

瓶そのものは少し重量があるため、大・小を選択する事ができるようにすれば、子供も気軽に参加できる。



# キューブについて

折り紙で作った星や多角形、UV&LEDレジンで作った物をメインとする。基本的には星をモチーフにしたものを用意するが、バス停によってはその地域にちなんだ物も含まれていると集める意欲が増す。

例：立岩のあたりでは和紙モチーフのもの、牧場のあたりは動物モチーフ

## 展開案①

キューブだけでなく、ストラップやアクセサリーなども含めれば、旅の思い出として瓶を持ち帰った後に飾るだけではない楽しみ方が可能。

## 展開案②

学校帰りの子供達が集まる児童館の子供達のレクリエーションの1つに加える。長和町の子供達が作ったものが外から来た観光客の手に渡り、間接的に繋がる事ができる。

# キューブ制作例

▼. 星モチーフ



▼. 和紙モチーフ



▼. 折り紙 (星、多角形)



▼. 花モチーフ (ツツジ)



▼. 黒曜石モチーフ





# ストラップ、アクセサリバージョン例

▼. 星モチーフストラップ



▼. 牧場モチーフストラップ



▲. 星モチーフ指輪 &  
牧場モチーフイヤリング



# キューブ設置場例

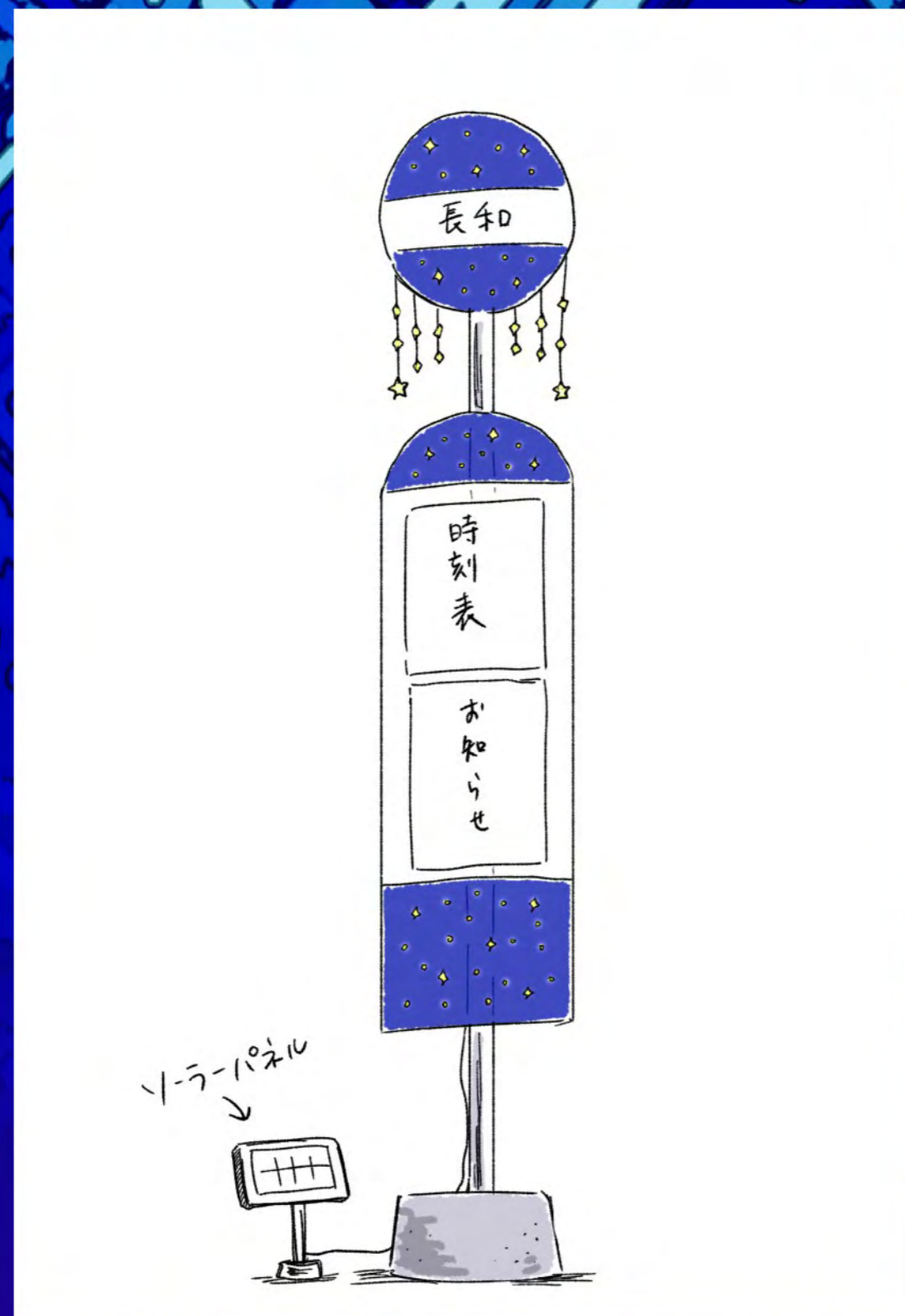
目立ちすぎないようなデザインと  
サイズ感。  
神社のおみくじやガチャガチャの  
ような存在感イメージ。



# 瓶完成例



# バス停デザイン案



アクリル板を素材に使用して、透明感を演出。

夜空の雰囲気を出すために紺色をベースに、LEDライトを使用して星々を再現。

太陽光で充電するタイプのLEDを使用すれば無人であるバス停でも電池切れなどの心配はない。

## 企画展開案

キューズの集まった個数に応じて、いろいろな景品がもらえるシステム。  
景品は、長和町の特産物や施設利用券など、「さらに長和町を巡りたい」と  
意欲が掻き立てられるようなもの。

例：道の駅割引券、長門牧場アイスクリーム無料券…等。